中建日報
発行所
中建日報社
広島市中区十日市町2-1-8
〒730-0805 TEL（082）297-7111㈹
FAX（082）297-7112
https://chuken-news.com/
E-mail:info@chuken-news.com
購読料 1ヶ月 9,720円
© 中建日報社 2025

県内業者 工事2210社、業務280者
格付基準、発注標準の改正も
広島県 25・26年度

広島県は、2025・26年度入札参加資格の認定状況をまとめた。建設工事は283社、測量・建設コンサルタント等業務は724者を認定。認定者の実数は前回認時（23・24年度）から工事は30社増加したが、業務は19者の減少。県内業者をみると、工事は2210社で28社増、業務は280者で24者のマイナスとなった。工事費や技術者単価の上昇に伴い、格付別標準発注金額の改正も実施する。入札参加資格の有効期間は6月1日から27年度以降の資格認定日まで。

県が認定する工事業種は全業種、格付基準を設定しているのは、▽土木一式工事▽建築一式工事▽とび・土工・コンクリート工事▽法面処理工事▽舗装工事▽造園工事▽電気工事▽管工事▽鋼構造物工事▽塗装工事▽水道施設工事▽解体工事▽しゅんせつ工事▽機械器具設置工事▽電気通信工事―の15業種。

このうち、前回から基準の見直しを行うのは、土木一式工事のA等級（1320点以上から1355点以上）、B等級（915点以上から920点以上）、建築一式工事のA等級（1120点以上から1095点以上）、B等級（850点以上から845点以上）、舗装工事のA等級（1035点以上）―の3業種となる。

総合数値は、客観数値（経営事項審査の当該業種の総合評点）と主観数値（工事成績数値・指名除外数値・その他加点要素）の合計で算出している。

測量・建設コンサルタント等業務の認定分野は、▽測量業務▽建築関係建設コンサルタント業務▽地質調査業務▽土木関係建設コンサルタント業務▽補償関係コンサルタント業務▽その他業務―の6分野（46部門）。

格付基準を変更するのは、補償関係コンサルタント業務のA等級（205点以上から210点以上）、B等級（120点以上から125点以上）、C等級（120点未満から125点未満）とする。

総合数値は、客観数値（分野別実績高・自己資本額・営業年数・技術者数）と主観数値（業務成績数・実績を、建築設計では他加点要素）を合算したものとなっている。

広島県の25・26年度の標準発注金額は4面に掲載

安全優良職長厚生労働大臣顕彰
㈲栗栖工業 大野 学氏

厚生労働省では、優れた技能と経験を持ち、担当する現場や部署で作業の安全を確保して優良な成績をあげた職長を対象に「安全優良職長厚生労働大臣顕彰」を実施している。このほど、安全管理や作業指揮などの能力が優秀で、知識、技能の普及や継承についての活動が認められ、2024年度安全優良職長として「安全衛生大賞」（全国市大学船橋大、栗栖工業（宇部市知子社長）の大野学氏が選ばれた。

大臣顕彰を受け「顕彰作業を着実に行うことは仕事をする上で非常に大きな誇りである。まさか顕彰されるとも思っていなかったので、実感は湧かないが若手の手本となれるように努力したい」と喜ぶ。

施工や安全に関し気を付けていることは、「橋梁工事の現場で、作業用の足場となるワイヤーブリッジや重量物の荷揚げを行う時のウィンチ揚重など、先輩から受け継いだ技能と経験を現場に習得した技能を現場に合った安全作業方法にアレンジし、時短や機械化を図るなど創意工夫している」ます。また、「指定された納期を守り、安全な作業を着実に行うことは仕事をする上で非常に大切なことだと思っていなかった。次に接続する橋梁の架けた橋の中で、一番とはチャンスなので、率先して引き受けてもらいたい」と抱負を語った。

＝大野氏の横顔＝

1993年に入社。とび一級技能士（2011年）、登録鳶・土工基幹技能者（12年）、登録橋梁技能者（19年）として主任技術者の職務に従事。また、足場の鉄骨、型枠支保工、木造建築物、鋼橋架設等、コンクリート橋、地山の掘削及び土止め支保工、酸素欠乏などの作業主任者として作業指揮を担当され、職長としての実務経験は27年以上。座右の銘は、継続は力なり」、好きな言葉は「自由発放」、趣味は「うまい酒を飲むこと。1977年11月13日生まれ。

納期を守り安全作業を着実に

大野氏はこれまでに、マンションの鉄骨建方や橋梁設置工事―の15業種。

のほか、煙突や橋梁補修、改修工事現場などで足場仮設を手掛けてきた。その中で、印象に残った現場として下関市の国道191号粟野橋を行う時のウィンチ揚重の現場をあげた。「今まで体との取り合いも、上手くやらないと仕事が順調に進まなくなるので、色々考えて工夫するところが面白かった」と振り返る。

後輩には、「仕事にやりがいや生きがいを感じて欲しい。また、難易度の高い仕事を任されることがないのでぜひ挑戦したい」と抱負を語った。

＝大野氏の横顔＝

技能者（19年）として主任技術者の職務に従事。また、足場の鉄骨、型枠支保工、木造建築物、鋼橋架設等、コンクリート橋、地山の掘削及び土止め支保工、酸素欠乏などの作業主任者として作業指揮を担当され、職長としての実務経験は27年以上。座右の銘は、継続は力なり」、好きな言葉は「自由発放」、趣味は「うまい酒を飲むこと。1977年11月13日生まれ。

中国地区の国交省関係受章
黄綬に山陽建設の深山氏ら
春の褒章

国土交通省は、2025年春の褒章受章者を発表した。4月29日付の発令となり、受章者数は合計で77人・8団体を数える。このうち、中国地区の建設関係では、山陽建設の深山隆一社長ら3人が黄綬褒章を授かる。

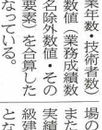
国交省推薦分の褒章伝達式は5月20日午前11時20分から東京都千代田区霞ケ関の同省10階共用大会議室で行われる。

中国地区における建設関係受章3人の褒章受章者は次の通り。

氏名（年齢）＝主要経歴、功績概要、現住所

※敬称略

（大臣官房関係）



幸元氏

深山氏

◇幸元秀守（59）＝コウモト重機社長、全国クレーン建設業協会理事、業務精励（建設揚重業、広島市東区上温品

（不動産・建設経済局関係）

◇赤名健司（74）＝富士ビルド代表取締役、日本型枠工事業協会常任理事、業務精励（建築工事業）、島根県松江市東津田町

◇深山隆一（73）＝山陽建設社長、広島県建設業協会理事、業務精励（建設業）、広島県三原市宮浦

撤去作業にクリーンレーザー工法
有害物質を吸入し安全性向上
＝ポリテクノ＝

ポリテクノ（東広島市三永・山菅慶重社長）が、広島県内の橋梁撤去工事の現場作業に取り入れた鋼構造物の塗膜剥離・錆等を除去するクリーンレーザー工法が、粉塵、騒音、産業廃棄物をほとんど発生させない環境に優しい工法として注目されている。

クリーンレーザー工法

塗膜剥離・錆等を除去

クリーンレーザー工法は、高出力のレーザー光線が旧塗膜・鉄錆部分を瞬時に除去し、微粒子を吸引するため、粉塵の飛散や産業廃棄物の発生・ケレン作業の騒音などが抑えられ、作業環境の改善にもつながり、現場作業員の負担を大幅に軽減するメリットが期待できるほか、これまでケレン作業が困難だった鋼橋の狭い場所でも、クリーンレーザー工法では鋼橋本体を傷つけることなく旧塗膜・鉄錆を剥離することが可能となった。

クリーンレーザー工法は、高出力のレーザー照射により、とバキューム吸引により、鋼構造物の塗膜や錆、付着塩分を飛散させることなく除去する工法。1997年にドイツで開発され、2010年に欧州の環境賞を受賞したことにより世界中の注目を集めパルス発振で照射されるレーザーを金属素材表面に照射することで高熱エネルギー密度の高レーザーを吸収した汚れやコーティング等は気化される。レーザーはリーニングに適切なスポットサイズかつ独自の短パルス発振で照射されるため、母材への熱影響は最小限に抑えることが可能。気化した汚れは同時にバキュームで吸引され、フィルターを介して処理される。

施工技術を確保するため、クリーンレーザー工法協会の協会員による施工技術が協会の定めた基準値以上となるよう、資格認定試験に合格した者のみが施工を行える資格認定制度を設けている。

山菅社長は「施工期間が従来と比べて短期間となり、塗膜の除去費用を大幅に削減し、作業時に剥離剤に含まれるポリ塩化ビフェニル（PCB）や鉛を含んでいる有害物質を吸入する危険性が低下する」と説明したうえで、「東京に事務所を開設したことで全国からの施工相談や困難な現場にも対応していく」と述べる。

アウトドアC新築工事を公告
ビジターC 2社JV 5月23日まで
矢掛町

岡山県矢掛町は25日、アウトドアビジターセンター新築工事」を公告した。2社JVを対象に、イブ一（仮称）やかげ町制限付一般競争入札で矢掛町小田川（嵐山）かわまちづくり（拠点整備タイプ）の運営業務（工事設計）では市の測量・建設関係コンサルタント業務（土木設計）、建築設計業務（土木設計）、建築設計業務（建築設計）の元請施工実績など条件として挙げられた。

一方、設計業務（土木設計）では市の測量・建設関係コンサルタント業務（土木設計）、建築設計業務（建築設計）の元請施工実績など条件として挙げられた。

提案審査は学識経験者らの人がメンバーの選定委員会が担う。資格審査通過者には競争的対話のヒアリングの機会も設けるとなどを求めている。

（実績は設計、建設ともに2010年度以降）。

事業はDB方式のほか、総価契約単価合意方式に準じて実施。12月の本契約後に来年1月から事業着手し、28年3月まで設計・建設期間に充て28年度中に施設の引き渡しを終える。支払上限額は19億7300万円（税込）に設定した。

提案審査は学識経験者または詳細設計）の元請実績を、建築設計では建築士事務所であることを求めている。

（実績は設計、建設ともに2010年度以降）。

事業はDB方式のほか、総価契約単価合意方式に準じて実施。12月の本契約後に来年1月から事業着手し、28年3月まで設計・建設期間に充て28年度中に施設の引き渡しを終える。支払上限額は19億7300万円（税込）に設定した。

熱中症予防関連研修
6月に岩国・山陽小野田で
建災防

建設業労働災害防止協会（建災防）山口県支部は、6月2日に岩国市麻里布町の岩国建設会館で「建設業における作業者のための熱中症予防教育」、4日に山陽小野田市西高泊の市雇用建設社長、広島県建設工業協会理事、業務精励（建築工事業）、島根県松江市東津田町

◇深山隆一（73）＝山陽建設社長、広島県建設工業協会理事、業務精励（建設業）、広島県三原市宮浦

◇幸元秀守（59）＝コウモト重機社長、全国クレーン建設業協会理事、業務精励（建設揚重業、広島市東区上温品

（不動産・建設経済局関係）

◇赤名健司（74）＝富士ビルド代表取締役、日本型枠工事業協会常任理事、業務精励（建築工事業）、島根県松江市東津田町

◇深山隆一（73）＝山陽建設社長、広島県建設工業協会理事、業務精励（建設業）、広島県三原市宮浦

福山大と連携協定締結へ
災害対策など
浅口市

浅口市は、5月1日に福山大学と包括連携協力協定を締結する。締結により、市行政サービスの向上や地域社会の活性化、課題解決への協力や価値創造を目指し、双方の持つ人材や知見などの資源を有効に活用した活動を推進する。

連携協力の項目は「地域の教育、健康増進及び学と包括連携協力協定」、災害対策に関する人材育成「教育、研究、文化、スポーツの推進等に関すること」、地方創生への取組に関すること」、「その他双方が協議して必要と認めることの6項目。締結式については当日、市役所2階の応接室で午後2時から開催を予定している。

急傾斜地でモノとヒトを安全に運ぶ
工業用モノレール

治山工事・送電線工事・ボーリング工事・地質調査など幅広くご活用いただいております。

斜面安全掘削工法（SSD工法）も対応可
全国各地で高所斜面掘削機が活躍中！

マーガレットコーポレーション㈱
☎：082-842-2666
広島県広島市安佐北区口田南六丁目4-2
HP：https://www.urv.jp/
e-mail：marguerite@helen.ocn.ne.jp

コンクリートの切断や穿孔、撤去の専門工事業

ウォータージェット工事
多様な現場に対応
ダイヤモンドワイヤーソー工事
切断・解体工事で威力発揮

CONCRETE CORING COMPANY
コンクリートコーリング株式会社
〒739-1752 広島県広島市安佐北区上深川町字久保田920-2
TEL：082-840-3108 FAX：082-840-3138

小物なら何でも揃う
建設機械
レンタル・リース
安森機工㈱
YASUMORI KIKOH CO.,LTD.
本社 広島市中区南吉島1-2-27
〒730-0825 TEL(082)246-1511㈹
FAX(082)246-1514番
E-mail:info@yasumori-net
光南倉庫 広島市中区光南3-2-22
〒730-0825 TEL(082)541-5650番
FAX(082)541-5660番

サンヨー防球ネット
全国施工体制完了
山陽建工
広島市中区西川口町7-2
電話（082）291-1020
http://www.sanyokenko.co.jp/